

平成30年度「小さな拠点」づくり 全国フォーラム 地方創生・小さな拠点学校



日時 平成31年1月29日(火) 13:00～17:00

会場 AP 浜松町 東京都港区芝公園 2-4-1 芝パークビル B館地下1F

■ プログラム

◆ 第1部 全体セッション 13:00～14:20

- 主催者挨拶
- 基調講演「生きる仕組みづくりに挑戦する六つの集落活動センター～考え方を換えよう～」
矢野 富夫 先生【前高知県梶原町長】
- セッショントーク 「つまずきポイント」と解決の工夫
ファシリテーター：小田切 徳美 先生（小さな拠点学校 教頭）【明治大学 教授】

◆ 第2部 分科会 14:35～16:15

- 分科会1「地域運営組織の設立・運営のプロセスデザイン」
講師：小田切 徳美 先生（教頭）【明治大学 教授】
事例紹介：兵庫県明石市／一般財団法人明石コミュニティ創造協会
- 分科会2「地域運営組織の立ち上げ時の進め方（住民への気づきの醸成）」
講師：斎藤 主税 先生【NPO法人都岐沙羅パートナーズセンター 理事・事務局長】
事例紹介：大分県日田市
- 分科会3「地域運営組織の組織変容の進め方（組織の行動変容）」
講師：板持 周治 先生【雲南市 政策企画部 地域振興課 課長】
事例紹介：鳥取県南部町東西町地域振興協議会
- 分科会4「持続可能な組織づくり（人材確保と資金確保）」
講師：高橋 由和 先生【NPO法人きらりよしじまネットワーク 事務局長】
事例紹介：NPO法人1万人井戸端会議
- 分科会5「小さな拠点と暮らしの足の困りごととつくり方（地域交通の確保）」
講師：若菜 千穂 先生【NPO法人いわて地域づくり支援センター 常務理事】
事例紹介：岩手県北上市

◆ 第3部 総括セッション 16:25～17:00

- 分科会からの発表、まとめ

【主催】内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局／内閣府地方創生推進事務局
【共催】総務省／農林水産省／国土交通省 【後援】全国市長会／全国町村会

基調講演講師

矢野富夫先生



昭和 48 年 4 月栲原町役場入庁。産業建設課長、総務課長を経て、平成 13 年 8 月から栲原町助役に就任。

平成 19 年 4 月地方自治法改正により副町長に就任した後、平成 21 年 9 月に栲原町副町長を退任し、平成 21 年 12 月 21 日栲原町長に就任。以来、2 期 8 年に渡り町長を勤め、集落活動センターを始め、地域運営組織の取組推進を牽引。任期満了に伴い、平成 29 年 12 月に町長を退任。

分科会講師

小田切徳美先生(教頭) 明治大学農学部教授



神奈川県生まれ。博士（農学）。東京大学及び同大学院で農業経済学・農政学を学ぶ。高崎経済大学助教授、東京大学助教授を経て、2006 年より現職。明治大学農山村政策研究所代表。地域の課題解決のための地域運営組織に関する有識者会議座長（内閣官房）、ふるさとづくり有識者会議座長（内閣官房）、国土審議会委員（国土交通省）、食料・農業・農村審議会委員（農林水産省）など農村政策の専門家として多くの要職を兼任。

著書には、「農山村は消滅しない」（単著、岩波書店）、「農山村再生に挑む」（編著、同）、「地域再生のフロンティア」（編著、農文協）など多数。

斎藤主税先生

NPO 法人都岐沙羅パートナーズセンター理事・事務局長



新潟市江南区（旧亀田町）出身。1996 年、新潟大学大学院工学研究科修士課程修了。同年（株）計画技術研究所に入社し、全国各地の都市計画及び参加型まちづくりのコンサルティング業務に従事。1999 年より新潟県岩船地域においてコミュニティビジネスの育成と中間支援 NPO の運営を実践。2001 年に新潟に Uターンし、新潟県内を主なフィールドに幅広い分野・領域の地域づくり事業・ワークショップのコーディネート活動を開始。2004 年に（株）計画技術研究所を退社し、以後、NPO の立場から多様な地域づくり事業のプランニング・コーディネートに携わっている。

板持周治先生

島根県雲南市政策企画部地域振興課課長



1991 年旧木次町役場採用。農林関係、総務関係部署を経て 2004 年の町村合併により雲南市役所政策企画部政策推進課に配属。2012 年に同部地域振興課に異動し、主に小規模多機能自治を担当。異動初年度は制度検証・改善策の立案を担当し、異動 2 年目は改善策の実行と法人格取得方策の提言を、3 年目からは全国的な普及・推進に雲南市として取り組み、2015 年 2 月に発足した小規模多機能自治推進ネットワーク会議に事務局として関わっている。

高橋由和先生

NPO 法人きらりよしじまネットワーク事務局長



山形県飯豊町生まれ。サラリーマンを辞め、吉島地区社会教育振興会の事務局長に就任、2007 年に NPO 法人きらりよしじまネットワークを設立し、事務局長に就任する。

今までの地域づくりのシステムを根本から見直し、住民ワークショップを取り入れた地域の合意形成を推進。地域を経営する全世帯加入の NPO 法人として持続可能な新しいまちづくりに挑む。また、コミュニティー支援のためのネットワーク型中間支援組織おきたまネットワークサポートセンターを設立し、地域課題を複数力で解決するシステムを構築している。

若菜千穂先生

NPO 法人いわて地域づくり支援センター常務理事



茨城県取手市生まれ。若手大学農学部修了後、札幌で民間コンサルタント会社に入社し、公共交通に関する調査や計画策定に携わる。2005 年博士（農学）取得。若手県花巻市を拠点に岩手県内外の住民主体の地域づくり支援や公共交通に関する調査研究から各種プロジェクトの実践支援に携わる。

東北圏広域地方計画 懇談会委員（国土交通省）、東北地方交通審議会政策推進部会委員（東北運輸局）、住み続けられる国土専門委員会委員（国土交通省）等を歴任。

事例紹介 発表者の活動内容

兵庫県明石市市民生活局市民協働推進室コミュニティ推進課課長 堂上俊喜氏



明石市 28 小学校区ごとに「協働のまちづくり推進組織」を結成し、住民によって地域自治を担っていくことを目指している。住民やあらゆる団体が手をつなぎ、市と協働で地域を継続して運営していく基盤を構築するために、条例策定や補助金制度の創設などを行うとともに、2012 年度からの組織強化のモデル事業などを通じて、住民と密に話し合いながら地域自治組織の構築に向けた支援を実施している。

一般財団法人明石コミュニティ創造協会常務理事兼事務局長 柏木登起氏



明石コミュニティ創造協会は明石市の外郭団体で、市民参画のプロデュースを行う中間支援組織である。2012 年から実施する小学校区単位の住民自治によるまちづくり支援に加えて、2017 年から生涯学習センター、男女共同参画センター、市民活動支援センターの 3 つの機能を持った複合型交流拠点ウィズあかしの運営を行っている。

同協会の地域自治支援の特徴としては、住民の主体形成に注力することを通じて、持続可能な組織づくりを支援していることにある。地域自治の新しい仕組みや基盤をつくり、「誰もが力を発揮できるまちづくり」を目指している。

大分県日田市企画振興部まちづくり推進課課長 高野新一氏



地域で必要とされる細かなニーズに素早く対応することやそれぞれの団体の特性を生かして、自治会や世代の枠を超えて個性的なまちづくりを進めることを目的に、住民自らが地域の困りごとのを解決していく住民自治組織地域の取組を推進している。高齢者の見守りや関係機関との連携、地域活性化プランの策定などに取り組み、住民自治組織には「住民自治活動等推進交付金」を交付して活動を支援している。

鳥取県南部町東西町地域振興協議会会長 原和正氏



東西町地域振興協議会は、南部町の条例に基づき、平成 19 年 7 月に設立された。南部町の北側に位置する「東西町地区」のまちづくりを進めている。

構成は、会長・副会長・事務局員、各部員（町づくり部、人づくり部、福祉部）からなり、防災関係のほか、文化・スポーツに関する事、高齢者の居場所づくり、放課後児童クラブの運営などの事業を広く行っている。

NPO 法人 1 万人井戸端会議代表理事 南信乃介氏



那覇市繁多川公民館スタッフを中心に設立。学校、自治会、企業と NPO との実践から、社会教育の視点で持続可能な地域づくりに可能性を感じ、法人設立。

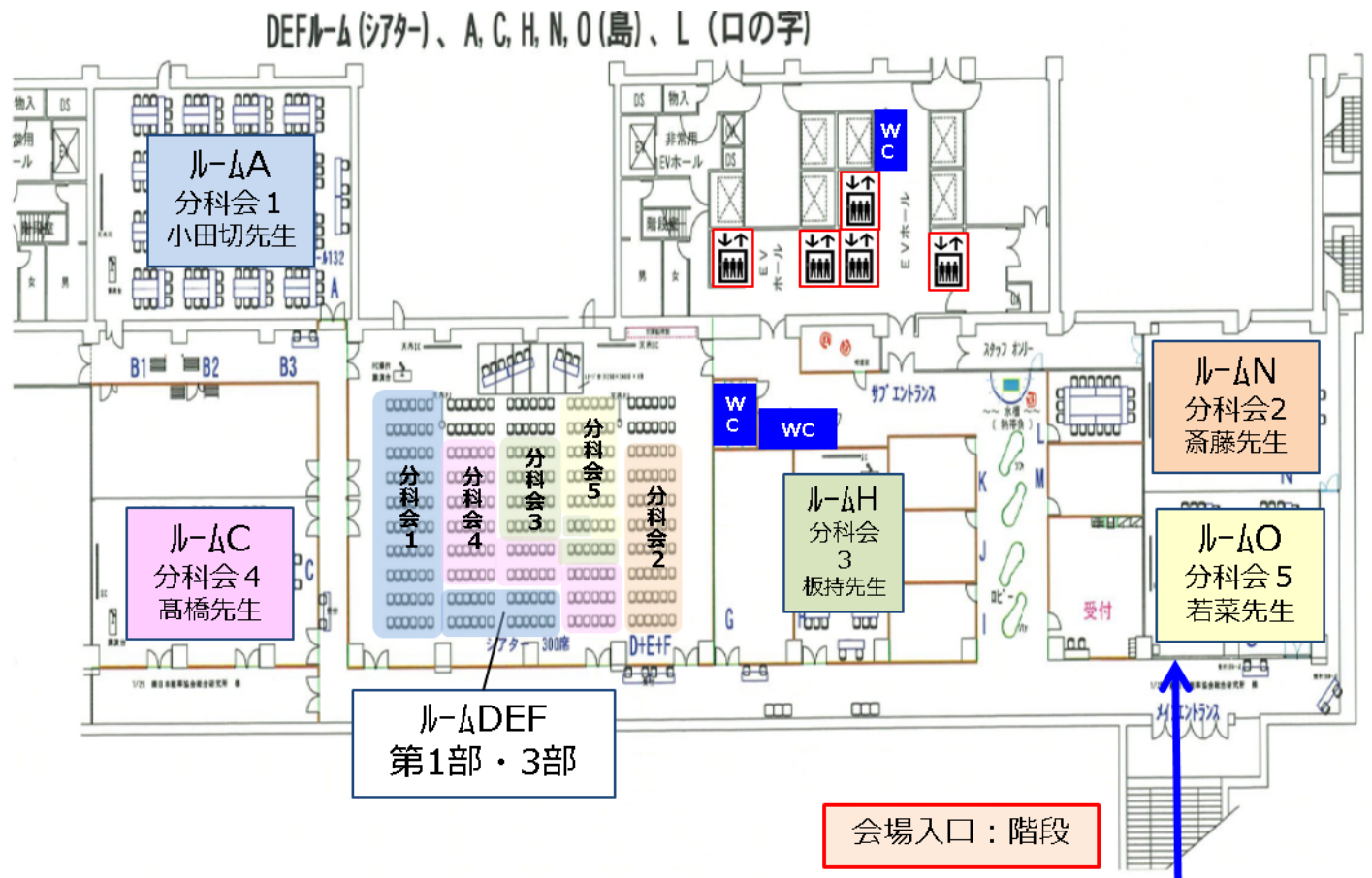
社会教育の視点で持続可能なまちづくりの仕組みをつくるため、その拠点として那覇市繁多川公民館の指定管理事業、地域の方々の経験知識を地域に還元する人材認定「すぐりむん認定」、地域文化を活かした誇りを育む、豆腐作り事業などを展開している。

岩手県北上市都市整備部都市計画課課長補佐 高橋正貴氏



北上市は「あじさい都きたかみ」の実現に向け、生活を支える「地域拠点」と都市全体を支える「都市拠点」を位置付け、機能の集約と地域連携による持続可能な都市を目指したまちづくりを進めている。市内 16 地区の「地域拠点」と「都市拠点」を結ぶ路線網の確保・維持と「地域拠点」までの協働型地域内交通の構築を目指し、地域交通サポート事業などの取組を進めている。

分科会会場



※受付にて、教室の色の名札シールをお渡しいたします。お名前を大きく記載し、胸元にお貼ってください。

分科会 No	会場名	ご担当
1	ルーム A	小田切 徳美 先生 兵庫県明石市、一般財団法人明石コミュニティ創造協会
2	ルーム N	斎藤 主税 先生 大分県日田市
3	ルーム H	板持 周治 先生 鳥取県南部町東西町地域振興協議会
4	ルーム C	高橋 由和 先生 NPO 法人 1 万人井戸端会議
5	ルーム O	若菜 千穂 先生 岩手県岩上市

配付資料

- プログラム (本資料)
- 基調講演資料 「生きる仕組みづくりに挑戦する六つの集落活動センター」
- 小さな拠点・地域運営組織に関する支援メニュー
- 小さな拠点税制のご案内
- 住み慣れた地域で暮らし続けるために～地域生活を支える「小さな拠点」づくりの手引き～
- 地域の課題解決を目指す地域運営組織の法人化～進め方と事例～
- アンケート